## 令和4年度 8月補正(第3号)の概要について

## 1. 補正予算の規模

・会計別の規模

(単位:千円)

会計	補正前	補正額	財源内訳				補正後
			国県支出金	地方債	その他	一般	無止後
一般会計	29,396,948	399,200	182,924			216,276	29,796,148

※財源のうち、一般財源216,276千円については財政調整基金の取りくずしにより対応

## 2. 主な補正内容

総務費 275,000千円

- 新型コロナウイルス感染症対応指定管理施設運営支援事業

25,000千円

(一般: 25,000千円 )

指定管理施設の安定的な運営及び行政サービスの維持するため支援を行う。

•自治体マイナポイント付与事業

250,000千円

(国: 58,724千円 ) (一般: 191,276千円 )

物価高騰等に対する支援のため、マイナンバーカードを活用し自治体マイナポイント(5千円)を付与する。

民生費 6,300千円

-福祉見守り支援対策給付金事業

2,400千円

国: 2.400千円

小学生以下の児童及び障害児等がコロナの影響で世帯員による見守りが必要になったときに、休職等で生活困窮とならないように給付金(30千円)を給付する。

·保育施設給食費負担軽減事業

3.900千円

(国: 3,900千円

物価高騰により食材費が上昇する中、栄養価を確保しながら安定した給食を提供するため、保育所・こども園に対して食材費の補助を行う。

農林水産業費

36,000千円

•国産飼料生産利用拡大推進事業

9.000千円

(国: 9.000千円 )

輸入飼料高騰による影響を緩和するため、国産飼料生産者団体に対して生産体制構築にかかる経費を支援する。

•米粉增産利用拡大推進事業

2.000千円

(国: 2,000千円

輸入小麦が高騰している中、市内産の米粉の生産・利用拡大を図るため、生産者、加工業者等に対して支援を行う。

-漁業再生支援事業 25,000千円

(国: 25.000千円 )

コロナ禍での魚価低迷や燃油高騰に伴う出漁減などによる市内漁業を支援するため、漁場保全、業態転換、水産物消費喚起に対して支援を行う。

商工費

・中小企業者等企業力アップ促進事業

55,000千円

(国: 55.000千円

業者が行うポストコロナに対応した新たな事業展開に対する従来の支援の追加と、原油価格・物価高騰による事業継続のための省エネ化等の取り組みに対して支援を行う。

土木費

1,800千円

55,000千円

•地域公共交通継続支援事業

1,800千円

(国: 1,800千円

コロナ禍や燃油高騰の中、便数等を維持して運行に取り組む公共交通事業者を、県・島内3市で協調して支援を行う。

教育費 25,100千円

・修学旅行キャンセル料等支援事業

6,000千円

(国: 6,000千円

修学旅行のキャンセル、行き先変更等に伴う取消料に対して支援を行う。

·幼稚園給食費負担軽減事業

100千円

(国: 100千円

物価高騰により食材費が上昇する中、栄養価を確保しながら安定した給食を提供するため、幼稚園に対して食材費の補助を行う。

•学校給食費負担軽減事業

19,000千円

(国: 19.000千円

物価高騰により食材費が上昇する中、栄養価を確保しながら安定した給食を提供するため、学校給食会に対して補助を行う。